

オセアニア史の語りにおける 系譜と遺伝とその交錯

オセアニアの歴史では、西洋からの交易の対象地、キリスト教の布教、植民地としての経験、太平洋戦争の経験などが交錯して現在に至っている。このようなオセアニアの歴史を、周辺の国家との関係を視野に入れ、地域住民の語りから文化の交流、経済の変化までも視野に入れて考える。

(使用言語：英語、通訳無し)

2022年7月26日(火) 16:30 - 18:30
立教大学池袋キャンパス 14号館 D601 教室

講師：マット・マツダ[®] (ラトガース・ニュージャージー州立大学教授)

司会：豊田 由貴夫 (アジア地域研究所所員、本学名誉教授)

申込方法：参加ご希望の方は以下の URL か右記の QR コードからお申し込みください

<https://forms.gle/o1QoKJSxQPapuv5u9>

